

令和6年度 第1回 西宮市いじめ防止等対策委員会 議事録概略	
日 時	令和6年9月30日（月）15：30～17：00
場 所	西宮市役所東館 7階 研修室3
出席者	【委員】丹羽登（学識経験者）、葉野彩子（弁護士）、福井良江（社会福祉）、森村安史（精神科医）、赤松展彦（保護者）、西坂大輔（教育）、西本英典（教育）事務局（教育委員会 学校教育部 秦部長、学校保健安全課 小濱課長、藤岡係長）
欠席者	なし
開催形態	一部非公開
議題	1 開会挨拶 2 委員長、副委員長選出 3 自己紹介 4 報告 （1） 令和5年度～令和6年度8月末までの問題行動等の状況 （2） 令和5年度～令和6年度8月末までの長欠・不登校等の状況 （3） 令和5年度～令和6年度8月末までのいじめの状況 （4） 令和5年度～令和6年度8月末までのいじめ相談ダイヤルの状況 5 協議 ・西宮市におけるいじめの防止等の取組等について ・いじめ防止等に関すること ・その他 6 西宮市いじめ問題調査部会及び調査分会について 7 連絡依頼事項 8 閉会挨拶
議事	1 開会 （事務局） 西宮市教育委員会 学校教育部 秦部長 あいさつ 2 委員長、副委員長選出 【委員長】 丹羽登 【副委員長】 葉野彩子 3 自己紹介 委員構成表に基づき委員自己紹介（資料1） 4 報告 （事務局） （1） 令和5年度～令和6年度8月末までの問題行動等の状況（資料2） （2） 令和5年度～令和6年度8月末までの長欠・不登校等の状況（資料2） （3） 令和5年度～令和6年度8月末までのいじめの状況（資料2、3） （4） 令和5年度～令和6年度8月末までのいじめ相談ダイヤルの状況（資料4）

	5 協議 (委員) 分かりにくいいじめが多くなっている。教師が見えるところでは、いじめが行われない。そのためにも、早い段階でいじめを見つけて対応してほしい。 (委員) アンケートを取ったから安全というわけではない。様々な角度から子供たちを見ておくことが重要。保護者や地域の方の意見で発見することもあるので、いろいろなアンテナを張っておかないと未然防止・早期発見は難しい。 (委員) いじめの解消については、客観的に複数の目で見えて判断すること。 (委員) 子供同士の人間関係など、普段の様子をみて判断していくこと。不登校など欠席が解消されたが、心理的な不安が消えていない場合は継続していると判断しなければならない。 (委員) お互いが、加害であり被害となった場合はどちらもいじめとして2件カウントするのが正しいのではないかと。 (事務局) その場合は加害、被害が入れ替わった2件で報告いただいている。 (委員) ヒヤリハット報告（軽微な事案）として報告があがればあがるほど良い。逆にでてこないのが問題である。 (委員) 感受性が豊かな子供たちが増えてきている。ソーシャルスキルトレーニングの必要もある。困っている子供たちを中心に、そんな子供たちを助けていくためにどうしたらいいのかを考えていく必要がある。これらを整理してどのように学校現場へ伝えていくのが良いか考える必要がある。 6 連絡依頼事項 (事務局) ・ 次回の開催予定について 7 閉会
資料	(資料1) 「西宮市いじめ防止等対策委員会委員構成」 (資料2) 「いじめの認知件数比較（1,000人あたり）」 「いじめの解消率（西宮市）」 「暴力行為件数の推移」 （対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物破損）」 「不登校児童生徒数の推移」 (資料3) 「令和5年度・令和6年度 いじめ認知件数」 (資料4) 「令和5年度・令和6年度 いじめ相談専用ダイヤル」 (参考資料) 「いじめ認知報告書」 (参考資料) 「西宮市いじめ防止等対策委員会の概要」 (参考資料) 「西宮市いじめ防止等対策委員会実施要綱」 (参考資料) 「西宮市いじめ防止基本方針」